

認知症になっても、安心して生活できるよう

## 認知症初期集中支援チームがお手伝いします

認知症は誰もがなりうる可能性のある病気で、早めの対応が必要です。認知症初期集中支援チームが認知症の人、または認知症の疑いのある人、家族のところに訪問し、認知症の程度を把握し、医療や介護サービスなどの必要な支援を行います。まずは、地域包括支援センターにご相談ください。

### 支援の流れ ▶▶▶▶

認知症が気になったら…

#### 認知症初期集中支援チームとは…

認知症の早期診断・早期対応を目的とし、専門医、保健師または看護師、社会福祉士などの多職種の医療と福祉の専門スタッフで構成された専門職のチームです。



認知症の方やその家族などから相談を受けたチーム員が、自宅を訪問し、認知症の程度の把握や情報提供等を行います。

その後、チーム員会議を開き、必要な医療や介護サービスなどの支援の方向性を検討し、各関係機関と連携して必要な支援を行います。

介護サービスの導入や専門医への受診につなげ、ケアマネジャー等への引き継ぎを行い、初期集中支援を終了します。

支援終了後もモニタリングを行い、支援の状況を確認します。

①地域包括支援センターへ相談

②初回訪問  
(保健師または看護師と社会福祉士の2人が訪問します)

③チーム員会議  
支援の方針の検討

④必要な支援の実施  
(かかりつけ医、サポート医からの助言・指導、支援に向けての連携調整等)

⑤ケアマネジャー等への引継ぎ

認知症は早期発見・早期治療により進行を遅らせることができます。また、軽度の認知症であれば早期治療と対応で元気な状態に戻ることも可能だといわれています。

認知症が気になる方、認知症の家族のことでお悩みの方は、地域包括支援センターへご相談ください。



◆問い合わせ

#### 吉野川市地域包括支援センター

住所 吉野川市鴨島町鴨島252-1 (吉野川市民プラザ1階)  
電話番号 0883-22-2744・0883-22-2745

